

我が子を放射能汚染から
守りたい ただそれだけ…

最新作ドキュメンタリー映画

決断

運命を変えた3.11母子避難

監督 安孫子亘



日時

9/15(日)14:00～※13:30開場

会場

愛隣館 1Fホール

愛隣館研修センター（向島駅から徒歩8分）

京都市伏見区向島二ノ丸町 151-34



※申し込みは不要です。直接会場までお越しください。

※当日、駐車場のご準備はありません。

公共交通、又はお近くの有料駐車場をご利用下さい。

※入場の際にはマスクの着用にご協力下さい。

上映協力金

¥500

上映会の後は映像でも流れた原発賠償訴訟に
立ち上がった避難者の方々のお話会もあります。

東日本大震災に伴う福島原発事故により人生最大の決断を迫られ、福島県から全国各地へ自主避難した10組の家族の苦悩と現状を描いたドキュメンタリー。2011年3月11日、人々の平穏な日常が震災によって一変した。原発事故の発生で放射線が降り注ぐなか、予備知識を持たない人々は為す術もなく、的確な指示がないまま1人ひとりがわずかな情報を頼りに、自分たちの身を守る決断を迫られることに。それは円満な家庭の崩壊の始まりでもあった。 監督：安孫子亘

[決断]の
ショートムービーは
こちらから



お問い合わせ：090-9611-6299（神門） 090-6687-7301（高木）

主催：笑顔つながろう会 3.11メモリアルキャンドルin向島実行委員会

共催：愛隣館研修センター 京都訴訟団（原告・弁護団・支援する会）

応援団体

- ・くわはらクリニック・株式会社健幸プラス・気まぐれサロン・IL cielo（イル チエロ）
- ・伏見楽舎・arumonde会・和の創意・自立の支援に寄り添う仲間の会
- ・NPO法人ドネーションシップわかちあい・原発を考える伏見フォーラム
- ・ふしみ『原発0』パレードの会・新日本婦人の会伏見支部